

お客さまのご要望に応え  
ゼロから作りあげる自由設計の家  
スマートタウン八尾木東（大阪府八尾市）立岡産業株式会社



1

「ダブル発電」をはじめとする標準設備が支える新しい暮らし

1974年の創業以来、40余年にわたり「お客さまにながく満足いただける家づくり」をモットーに、地元八尾市に根ざし、地域に貢献してきた立岡産業株式会社。分譲地の開発をはじめ、設計、施工、アフターケアまでを一貫して展開しています。

「スマートタウン八尾木東」は、同社が手掛ける全1500区画の新街区プロジェクト。財務省の官舎が6棟建てたという広大な敷地に、全面道路6mというゆたかりとした宅地が広がっています。JR関西線「志紀」駅から徒歩13分、近鉄大阪線「恩智」駅から徒歩12

分という好アクセスかつ閑静なロケーションで、近くには大きな河川公園があり、幼稚園、小中学校もすぐそば。子育てファミリーには最適で、年若い人たちの人気が高まっています。

この「スマートタウン八尾木東」は標準設備がワンランク上のレベルで充実。最近多い、「エコとセキュリティ」に対するニーズに対応する、人と環境にやさしいエネファームと太陽光発電によるダブル発電、暮らしの安心を守るALSO HOMEセキュリティなど、嬉しい仕様が装備されています。



3



4



5

いろいろなニーズに迅速に応え、自由な間取りプランが可能

「スマートタウン八尾木東」10号地モデルハウスは、そのコンパクトな敷地内に家族のための工夫が満載された住まいです。1階はリビング・ダイニング・キッチンと家事スペースを確保。キッチンカウンター前面の壁には収納スペースを設け、キッチンまわりの収納物を格納可能。お客さまと設計段階からコミュニケーションをきちんと取っているから、ちょっとした収納を作ったり、アクセ

ントとなる壁紙をチョイスすることもできます。

住まいの開放感を高めているのは2階へと続く吹抜け。南側に面したこの空間から、明るい光が差し込んでいます。2階にはクローゼット付きの個室が3つあり、お子さまとご夫婦の寝室としてご利用いただけます。また、屋根裏収納は6畳ほどのスペースがあり、季節のモノやかさばるモノでも大量に収納できます。

地域密着で営業・設計・施工の連携がスムーズなので、「2階にもトイレが欲しい」「子ども部屋の数を増やしたい」などのニーズに迅速にお応えすることができま

す。どこにいても家族の気配を感じることができ、新しい暮らしの風景がこの地から描かれていきます。

- 1 吹抜けから明るい光が降り注ぐ、開放的なリビング・ダイニング。
- 2 玄関前のスペースも広々としたシンプルモダンな外観の住まいです。
- 3 キッチン前にはスタディコーナーを設置。キッチン側には収納スペースも確保しました。
- 4 落ち着いた木目柄のキッチンが人気の対面タイプを採用。
- 5 クローゼットは各個室にあり、十分な収納量があります。

【スマートタウン八尾木東】

所在地:大阪府八尾市 / 敷地面積:79.20㎡ / 建築面積:78.16㎡ / 延床面積:81.00㎡ / 構造・規模:木造・地上2階建

■問い合わせ先 / 立岡産業株式会社  
大阪府八尾市東山本新町3丁目3番20号  
TEL:072-996-3662  
URL:https://www.tatsuoka-sangyo.co.jp/

導入ガス設備・システム

- 家庭用燃料電池コージェネレーションシステム エネファームtype S
- ガス温水床暖房 スック
- ガス温水浴室暖房乾燥機 ミストカワック
- Siセンサーコンロ
- 太陽光発電システム

担当者からひとこと  
立岡産業株式会社  
宅地建物取引士  
たつおか たかのり  
立岡 孝則さん  
お客さまと同じ目線で一緒に住まう



私どもにとっても、住まいを売ることが日々の商売ですが、お客さまにとっては、家を買うことは人生のなかでもっとも喜びとすべきことのひとつであることは間違いありません。その喜びをお客さまと一緒に分かち合いたいとの思いで社員一同お客さまに接しております。

物件を検討される時、自由設計で間取りプランを練られる時、上棟時、外壁やタイルなどの外観、壁紙、外構打合せ、完成お引き渡し時、さらに完成ご入居後のアフターケアに至るまで、その思いは変わることはありません。

ワンランク上の高品質な標準設備、分譲住宅なのに自由設計が可能、アフターケアも万全。これら「トリプルA」のサービスで、お客さまの理想に最短で辿り着く住まいづくりを進めています。同じ目線で、親身になってできる限りお客さまに寄り添っていく。予算、敷地など限られた条件の中で、最大のパフォーマンスを発揮し、お客さまに喜んでいただけること、お客さまを一人でも多くお迎えすること、これこそ社員一同の喜びでもあるのです。



2